

新年明けましておめでとうございます。新生会第一病院は2022年もさらに進化してまいりますので、よろしくお願いいたします。

日本では、年々、高齢化が進んでおり、2025年には、4-5人にひとりが75歳以上の後期高齢者となることが予想されています。高齢者医療は、ますますその重要性を増しており、当院も2021年10月に老年内科を標榜し、土曜日に外来診療を行っています。

人が生きるためには、「食べる」「話す」といった行為は不可欠で、嚥んだり飲んだりする機能が衰えて、滑舌が悪くなったり、食べこぼしが増えてくる「オーラルフレイル」と呼ばれる状態を、早く発見し、適切に対応することが、快適な老後生活を送るのに役立ちます。そこで、当院では、「食べる」専門家である摂食嚥下障害認定看護師を中心に、看護部・臨床栄養科・リハビリテーション科が共同して、口腔ケアに対する取り組みを開始いたしました。地区歯科医師会の先生方にもご指導いただいて、地域のみなさまの健康増進に貢献してまいります。

院長 伊奈 研次

写真：霧氷花（撮影地：霧ヶ峰）（撮影：題佛 真覚実）



感染対策委員会委員長より 患者様・ご家族の皆様へ



患者様、ご家族様、平素は当院の感染対策にご協力頂き、誠にありがとうございます。

2019年末より続くコロナウィルス感染の世界的流行に伴い、当院でも面会制限や積極的なPCR検査の実施といった感染対策を行っておりました。昨年秋ごろより感染状況が小康状態になったため、10月末より限定的ではありますが解除を行っております。今後も少しずつではありますが、コロナウィルス流行以前の新生会第一病院に戻っていければと考えている次第です。しかしながら、皆様もご承知のとおり、国際的には依然猛威を奮っており、また国内でも第6波や第7波の到来が懸念されております。そのため、流行状況に応じて厳しい制限をお願いするかと存じます。患者様、ご家族様には大変ご不便をおかけしますが、引き続きご協力の程よろしくお願いいたします。

感染対策委員長 内科 玉城 裕史



#IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY #IOSPY



お口の管理について



地域連携室 摂食嚥下障害看護認定看護師 天満 美樹

お口の健康が全身の健康に深い関わりがある事を、ご存知でしょうか？
意外と知られていない関連性をご紹介しますと思います。

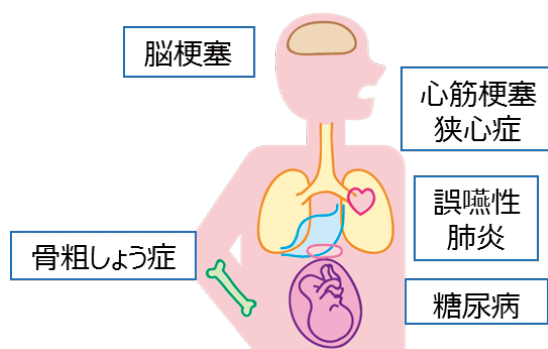
食事を楽しむために必要な歯は20本

ご自分の歯がたくさん残っている人は、死亡率が低く、要介護になりにくいことがわかっています。
一方で、歯を失う原因の1位である**歯周病**は50歳以上の**80%**と多くの人にみられます。

歯周病ってなに？

歯と歯ぐきの境目の溝(歯周ポケット)で歯周病菌が原因によって起こる感染症の1つです。歯の症状だけでなく、炎症が歯ぐきの血管から入りさまざまな病気を引き起こしたり悪化させたりする要因となります。

歯周病が全身に及ぼす影響



認知症と歯の関係

①歯の数

「自分の歯がなく、入れ歯を入れていない人」は

「歯が20本以上ある人」に比べて**約2倍ほど認知症になりやすい**ことがわかっています。

噛むことで、脳への血液の流れが増加し、脳萎縮を予防できるためです。

②歯周病との関連

歯周病菌が、アルツハイマー型認知症の原因物質であるアミロイドベータの脳への蓄積を速めてしまうことがわかっています。



お口をきれいに保つことで自分の歯を守り、失った場合には義歯を入れ
“噛めるお口作り”を目指しましょう

やってみよう! 歯周病チェック



歯ぐきから
血が出る



歯ぐきが
腫れる



歯が
ぐらぐらする



歯ぐきが下がり
伸びたように
見える

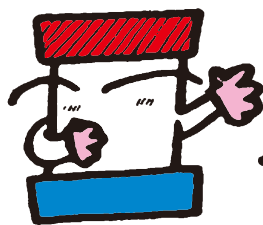


歯ぐきの
色が悪い

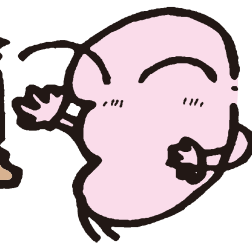


歯ぐきが
かゆい

皆さんはいくつ当てはまりましたか？1つでも該当する場合は、歯科受診をお勧めします



透析がから版



ヒートショック

ヒートショックとは身体が激しい『**温度差**』にさらされることで血圧が上下し、心臓や血管の疾患が起こることをいいます

透析室看護師
隅田 祐司

👉 交通事故のおよそ **5倍** 👉 夏より冬がおよそ **5倍** も多い



入浴中の血圧の変化



部屋と部屋の間の激しい温度差がヒートショックの引き金に…

ヒートショック対策ポイント①

- 👉 湯はり時に浴室を暖めておく
- 👉 脱衣所も浴室を暖めておく
- 👉 設定温度は41度以下にする
- 👉 食後1時間以内の入浴は避ける
- 👉 入浴前に家族に一声かける
- 👉 かけ湯をしてから入る
- 👉 お湯に浸かる時間は10分以内

冬場の水分摂取について

脱水は気温が低く乾燥しやすい冬場でも起こります。また年を重ねると喉の渇きを感じにくく脱水に気づきにくい状態となります。こまめな水分摂取が必要ですが透析では水分制限が必要ですので体重を測りながら摂取過剰には注意しましょう。



【出典】日本生活習慣病HP、泉北ホームHP、家族deはなまる

#IOSPY

#IOSPY

#IOSPY

#IOSPY

#IOSPY

#IOSPY

#IOSPY

2022年1月1日発行 編集:患者サービス推進委員会 名古屋市天白区高宮町1302 新生会第一病院 TEL:(052) 808-2100

医師のご紹介 ～新任の医師を紹介します～



木曜日 シェント外科
五味 聖吾先生

木曜日のシェント外来を担当します。
よろしくお願いします。

新生会第一病院の理念と基本方針

- (理念) 新生会第一病院は、地域が必要としている医療と、腎臓病・透析療法の専門的医療を提供し、人々から信頼される「アットホームな病院」をめざします。
- (基本方針) 1. 私たちは、患者さまの権利を尊重し、生命と人生を大切にし、患者さまに満足していただける医療の実践をめざします。
2. 私たちは、自らの成長をととして、医療の質の向上をめざします。
3. 私たちは、保健、医療、介護、福祉機関相互の連携をはかり、地域に開かれた病院づくりをめざします。

患者さまの権利

1. 個人の尊厳が守られる権利
一人の人間として、その人格、価値観などを尊重します。
2. 医療を受ける権利
良質で適切な医療を公平に受けることができる権利を尊重します。
3. 知る権利・学習する権利
病名や病状などの医療情報について十分な説明を受ける権利、また、病気や疾病予防、健康について学習する権利を尊重します。
4. 自己決定の権利
緊急の場合を除き、治療方法などについて、自分自身の意思で選択、又は、拒否することができる権利を尊重します。
5. プライバシー保護の権利
医療上の個人情報には十分に配慮される権利を尊重します。

患者さまの責務

1. 情報を提供する責務
自分の健康や病気について、医療者にできるだけ正確に情報を提供する責務があります。
2. 質問する責務
提示された医療行為の説明を、自分が理解できるまで質問する責務があります。
3. 行動の責務
すべての患者さまが適切な医療を受けられるために、病院の定めた規則を守る責務があります。

新生会第一病院 外来診療体制表

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
一般内科	午 前	○	○	△	○	○	○
腎臓内科		○	○	△	△	○	○
整形外科・リウマチ科		○	○	△	○	△	○
糖尿病・内分泌内科	午 後	○	○	△	○	○	△
シェント外科	予約制	○	○	○	○	○	○
リハビリテーション科	※	○	○	△	○	○	○

診療時間：

午前 9:00 ～ 12:00 (受付時間 8:30 ～ 11:30) /
午後 13:30 ～ 16:30 (受付時間 13:00 ～ 16:00)
(曜日、科により診療時間に変動あり)

◎糖尿病・内分泌内科の日に糖尿病栄養外来、
糖尿病看護外来を実施 ◎リウマチ相談窓口あり

※リハビリ実施時間：

午前 9:00 ～ 12:00 / 午後 13:00 ～ 16:00

人工透析内科：透析ベッド 100 床、午前の部、午後の部あり

新生会第一病院

住所 〒468-0031 名古屋市天白区高宮町1302

電話 (052) 808-2100 FAX (052) 808-3232

ホームページ <http://www.hospy.or.jp/shinseikai/>

※当院外来では、予約制を実施しております。(初診や急変した場合は予約がなくても受付けますのでお電話ください。また、予約の変更がしたい場合等は、電話にてお問い合わせください。)

